

心つないで

No.53

発行

2013年9月17日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部(本部長・金丸正樹)

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第2陣・高松さん、伊田さん、濱田さんの大船渡報告

大盛況!

「参加して、 本当によかった」😊

3日間で64人が参加、嬉しい悲鳴



◎ 第2陣は上記3人が9月9日出発し、13日までの5日間の行動をしました。主な任務は、いよいよセーフティウォーキングの講習会&計測です。果たして来てくれるかな?との心配をよそに、どの会場も多くの参加で大盛況に。

◎ 初日10日は大田仮設と地ノ森仮設で実施。大田仮設では8名が参加、すでに関節痛を抱えていたり筋力低下や柔軟性の低下がみられる方も多く、「もっと早く教わりたかった」という方も。地ノ森仮設は所帯数は多くないのですが、15名もの参加で、年齢の幅も広く、弱い方は回りが手助けするという、すてきなコミュニティの形成が出来ているように感じました。スタッフ一人一人に素敵なプレゼントもいただきました。【写真・右下】



【まず、入念に方法をご説明】



最後に皆さんと記念撮影 (このキメポーズは、どういう意味?→次号で)



【次に、筋力と柔軟性の体力測定(これが大変)。3人がフル回転で頑張りました】



【戸外で体に負担の少ない歩き方の指導】

今後は、顔ぶれ広げて、男性の参加も

◎ 11日は赤崎地区の大立仮設。ここも世帯数は40数件と少ないのに12名も参加され、会場はいっぱいに。中には「今までイベント参加は避けてきたが、今回はなぜか勇気を出して参加しようと思った。参加して本当によかった」と涙ぐみながら話してくれました。また94才の方の参加も。

◎ その後、宮田仮設では12名、最終日の12日は黒土田仮設と沢川仮設で17名の参加。今回の3日間で64名もの参加で大成功でした。ただ新しい顔ぶれや男性が少ないのが課題で、今後につないでいきたいです。